

別記様式第9

平成29年度電源立地地域対策交付金事業評価報告書

那塩企第62号
平成30年 3月16日

栃木県知事 福田 富一 様

住所 栃木県那須塩原市共墾社108番地2

氏名 那須塩原市長 君島 寛

平成29年4月3日付け栃木県指令砂水第147号をもって交付の決定の通知を受けた電源立地地域対策交付金にかかる交付金事業の成果の評価について栃木県電源立地地域対策交付金交付要領第9条第3項の規定により別紙のとおり報告します。

別紙

I 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要した 経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化 措置	保育園臨時職員費	那須塩原市	24,302,044	20,133,000	

(備考) 事業が2つ以上の場合は必要に応じ欄を設けること。

II 事業評価個表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	保育園臨時職員費		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		那須塩原市		
交付金事業実施場所	栃木県那須塩原市桜町			
交付金事業の概要	保育園臨時職員賃金、通勤賃金 【単価】常勤保育士9,040円(1日)、用務員7,850円(1日)、短時間勤務保育士950円(1時間)			
総事業費	24,302,044円	交付金充当額	20,133,000円	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分		
交付金事業の成果目標	事業の実施により、時差出勤や土曜日代替保育士、特別保育(延長保育)実施のための保育士、調理員、用務員などを確保することにより、充実した保育の提供を図ることを目標とします。			
交付金事業の成果指標	さくら保育園の利用定員は90人ですが、正職員のみで保育を行う場合、児童数は62人までしか受け入れできない計算となります。本市では、入園待ち児童数が多い(年間通して100人)ことから、その解消を図るためにも、当園において入園待ち児童数の約30%にあたる児童28人分の保育を臨時保育士で対応し、最大限の受け入れを行うこととします。			
交付金事業の成果及び評価	事業の実施により、時差出勤や土曜日代替保育士、特別保育(延長保育)実施のための保育士、調理員、用務員などの確保ができたことで、充実した保育の提供が可能となりました。また、入園待ち児童数(150人)の約20%にあたる児童28人を受け入れることができました。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法等	契約の相手方	契約金額
	臨時職員の雇用	雇用	—	24,302,044円
成果及び評価に係る第三者機関の活用等の有無		無	交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度	H34

- (備考) (1) 事業ごとに作成すること。
 (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条(目的)を踏まえて具体的に記載すること。
 (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、その名称及び構成員等を記載すること。